MM ジュニア編集局

MMジュニア編集局の記者たちが、まちを取材し、記事を書きました。
すべての記事はのせられないので、抜粋になります。ウエブサイトからすべての記事がみられます→→→

MMジュニア編集局ウェブサイト
https://mmjr.minicity-plus.jp/

MM ジュニア編集局

小学生でも入れる？ 神奈川大学

小5　みーちゃん

神奈川大学はみなとみらい地区に地上21階建て、100mの高さの新キャンパスを開設します。みなとみらいキャンパスには、国際日本学部、外国語学部、経営学部の三学部が集まります。

私が最も注目した施設は、3Dプリンターやレーザーカッターなどコンピュータと連動してものづくりができる『ファブラボ』です。ここは市民が自由に出入りし、さまざまなアイディアで物を作ることのできる工房です。

この『ファブラボ』を使って、大学生がメガネフレームを3Dプリンターで作り、大手メガネメーカーへ商品の提案をしたり、大学の先生がパソコンで作ったフレームにクリアファイルをつけて、実際にフェイスガードを作り、企業に公開したりしました。このフェイスガードは、コロナ禍のため反響が大きかったとのことです。『ファブラボ』はものづくりを通して社会に貢献できるとても興味深い施設です。

また、2Fと3Fの大学図書館や、21Fの眺望も楽しめるレストランなど、神奈川大学の学生でなくても広く自由に利用できる施設ができる予定です。2021年4月の神奈川大学みなとみらいキャンパスの完成とオープンが楽しみです。オープンしたら、皆さんもぜひ足を運んでみてくださいね。　(2020.8.28)

芸術を誰もが楽しめる工夫

小6　山本未來

3年に1度に横浜で開催される現代アートのイベント「ヨコハマトリエンナーレ2020」が 横浜美術館で行われました。私たちは、OriHimeという分身ロボットを使い離れた場所で館内をまわる体験をしました。「Zoom」や「Skype」のように離れた場所から人とつながることのできる技術で、芸術を楽しめるのです。

OriHime の機能はほぼ「Zoom」と同じです。OriHime のカメラが映すその場のようすを離れた場所から見ることができ、スピーカーで会話もできます。しかし OriHime の大きな特徴は、手や顔がついていることです。両手を横にパタパタと動かして拍手することや、片手を外側に動かすことで「なんでやねん！」と突っ込みをすることもできます。タブレットのボタンを押すと、OriHime を通して感情表現ができるのです。また、使っていくうちに自然と愛着がわくのも、手や顔がついている Orihimeならではだなと思いました。

体に障害のある方や、高齢の方小さいお子さんのいるご家庭の皆さんのことを考えると、遠くからでも芸術を楽しめることはとても嬉しいことだと思いました。
(2020.9.23)

2つの視点で体感する芸術

高1　山本承太郎

ヨコハマトリエンナーレとは、3年に 1度横浜で開かれる現代アートの国際展です。横浜から新たな価値観と文化を世界に発信し、国際交流と相互理解に貢献する目的のもと、20 年前から開催されてきました。実際の作品鑑賞と、OriHimeというロボットを通じて鑑賞する 2つの方法で取材しました。

まずは肉眼で。最初に視界に入ったのはニック・ケイヴの「回転する森」という作品です。様々な大きさのレインボー色の飾りが天井から吊るされている様子は、神秘的な印象を受けました。しかし近づいてよーくみると、スマイルやピースマークの中に銃のデザインもあるなど、社会に潜む闇を連想させる深い作品でした。他にも、漂流物から作った家具（沖縄で収集した廃船の復元）のゴミと化した人工物がまた新しく家具へと不自然に戻る作品は迫力がありました。また変形した体操器具が置かれた部屋、タウス・マハチェヴァの「目標の定量的無限性」であちこちから聞こえる他人のささやきは、聞いた覚えがあるような気がしました。

どの作品も 1つの意味にとどまらず裏には現実があったり、複雑な気持ちや葛藤があったりと、もう一歩踏み込んで考えることができる作品で、芸術への考え方がガラリと変わりました。現代アートの自由さを肌で感じることのできた体験でした。

OriHimeを使った鑑賞は、その場にいるように作品を楽しみ、コミュニケーションすることができました。一方で、視覚・聴覚が薄れ五感をフルに使った鑑賞は難しいという課題も見えました。

しかしいくつもの感情を表現できる分身ロボット OriHime は、ビデオ機能のコンタクトよりも、さらに自然に人と人を繋げられると感じました。OriHime の進歩は、ソーシャルインクルージョン達成にも大きく貢献する素晴らしい可能性を持っているので、今後に期待しています。　(2020.9.23)

WIN-WINなつながりを作る場所

小6　山本未來

2019年の 7月、私たちジュニア記者は当時工事中だった横浜市新市庁舎を取材しました。そして、2020年6月にみなとみらいの第2のシンボルと言える新市庁舎がオープンしました。「横浜市市民協働推進センター」は 1階にあり、団体や組織が、取り組みたい課題で協働し、未来をつくっていくための過程に寄り添い、支える存在です。「協働」は活気のあるまちの理由の 1つ、みんなが認め合うための手段です。市民協働推進センターは、横浜に暮らす人々のWIN-WINな関係をつくる大切な役割を背負っていると感じました。

市民協働推進センターは、細部まで工夫がされています。市民協働推進センターのロゴは市民を意味する「シビック」の文字の下に人と人がつながっているような波のマークです。人と人が波のようにつながり協働するという意味です。合わせて 3段のそのロゴは段ごとに色が違い、「未来の横浜」を表すロゴマークと同じ色になっています。また、ウェブやチラシに使われている色は色覚判別が難しい方でも判別しやすい色になっています。様々な人の存在を考えて活動しているのだなと思いました。
(2020.9.30)

ホテルニューグランドは横濱そのもの

高1　山本承太郎

落ち込んだ時、僕は海沿いのまち一横濱に行きます。緑と共生する建築物、入り混じる多文化、旧と新のマリアージュ。まちの中を流れるすべての要素がぼくの心を新鮮なものにしてくれます。「オンリーワンの横濱の魅力を長年形づくり、未来に向けて導いてきたシンボルとしてホテルニューグランドは偉大な存在である」。今回僕が得た最大の気づきです。

ホテルニューグランドは山下公園の正面に建ち、この 2 つは歴史的に密接な関係にあります。実はどちらも関東大震災の復興事業として生まれたのです。焼け野原となった横濱は、まちに潤いを取り戻すべくホテル建設を行い、その前方に震災の瓦礫で大きな公園を作ったのです。このような背景から、ホテルのシンボルは復興の象徴であるフェニックス一不死鳥となりました。ホテル内では至る所にフェニックスの装飾を見つけることができます。ホテルニューグランドは、横浜市や企業、横浜市民の支援によって造られた未来への希望だったのです。

玄関に入ってすぐの大きな階段には衝撃を受けました。床一面にイタリア製のタイルが敷き詰められ、両脇には陶器のフルーツバスケットが飾られ、西洋の様式が多く使われています。その堂々たる造りからは、近代復興の大きな覚悟が伝わってきました。一方で、階段上部の真正面に見える、日本美術織物の最高峰と呼ばれる綴織の作品「天女奏楽之図」や、天井から延びる東洋風の伽藍灯籠、その他細部に施されている正倉院文様の和紙などの美しいこと。アジアの一国としてのアイデンティティも主張しています。この洋と和の融合が、次代の横濱の価値観を生み出したのです。

ホテルニューグランドには、僕たちが好きな横濱の魅力が詰まっています。他にも、ホテルニューグランドは様々な料理の発祥の地であり、多くの大物ゲストが利用していることでも有名です。驚くと思うので、みなさんぜひ 調 べ て みてください。では最後に、僕の好きな横濱を代表するミュージシャンのフレーズを借りて。（この方もニューグランドをよく訪れています）。横濱って「イーネ !!」
(2020.10.7)

横浜のシンボル ホテルニューグランド

中2　角田和瑛

僕たちは、ホテルニューグランドに取材に行ってきました。そこで広報の方のお話をうかがい案内していただきました。

ホテルニューグランドは、昭和2年開業の歴史あるホテルです。客室は本館に 46室タワー館に 192室。あわせて 238室あります。

関東大震災の時に復興のシンボルとして建てられたため、ホテルのマークはフェニックスになっています。18階には結婚式場があり、そこからはみなとみらいを一望することができます。年に 300組のカップルが、ホテルニューグランドで式を挙げるそうです。有名人の利用もいくつかあり松任谷由実さんが式を挙げたり、マッカーサーやベーブ・ルースなども宿泊したりしています。

みなとみらいに新しいホテルがどんどん増えていますが、歴史的なこのホテルニューグランドは、横浜の宝物として大切にしていきたいです。
(2020.10.7)

流麗なるスコットランド

高3　橋本みなみ

横浜新市庁舎のアトリウムで開催された「ホッチポッチミュージックフェスティバル」で、ジェラルド・ミューヘッドさんのバグパイプ演奏を聴いてきました！

ジェラルドさんは伝統的なスコットランドの衣装、キルトを着て登場しました。金糸で縁取られた黒のジャケットの上に、赤いタータンチェックの布を巻き付け華やかつシックな装い。合間にバグパイプの仕組みや衣装の説明をしながら 5 曲演奏されました。

スコットランドの伝統的な「勇敢なるスコットランド」は勇ましく、格調高い曲でした。実際に戦場で演奏され、兵士たちを鼓舞したそうです。有名な「アメイジンググレイス」の演奏も聞くことができました。美しい旋律と会場に響き渡る音色に、スコットランドの草原にいるような心地よい感覚を覚えました。

演奏後、楽屋でジェラルドさんに直接お話を聞くことができました。バグパイプとは、リード式の民族楽器です。笛の取り付けられた数本の音管を留気袋につなぎ、ためた空気を押し出すことでリードを震わせて音を出します。演奏中はこの留気袋を一定の空気量で満たす必要があるため、演奏者はタフな肺活量も持ち合わせていなければなりません。

昔はバグパイプは世界に 30種類ほどありましたが、現在はアイルランド、イングランド、スコットランド、スペインの 4種類が有名です。その中でスコットランドのバグパイプの重さは 4kgもあり、最も大きいそうです。

日本やイギリスで活躍されているジェラルドさんは毎年この「ホッチポッチ」に出演しています。しかも、黒いファーの帽子をかぶり最高レベルの正装で演奏しているそう。ぜひ来年の「ホッチポッチ」に来てスコットランドの文化にふれてみてください。
(2020.10.18)

ローズ＆ガーデンマーケット 心でつながる

小6　山本未來

にぎやかな日本大通りで秋のローズ＆ガーデンマーケット2020が開催されました。私たちは、GOGBブースを手伝いました。

東京オリンピック・パラリンピック英国の代表選手に「一緒に頑張ろう！」という応援メッセージを写真で送るために、高齢の方から子どもまでいろいろな方に呼びかけました。応援メッセージのプレートを持って、写真を撮らせてもらいました。いろいろな人に声をかけたり、グッズを組むことで忙しく、少し疲れましたが、たくさんの人の笑顔を見ることができました。

次に、ガーデンデザイナーのマーク・チャップマンさんに取材しました。チャップマンさんが担当したウェルカムガーデンは、いろいろな大きさや色の植物がバランスよく並んでいて、驚くほどきれいでした。英国・横浜の親善大使のひつじのショーンと横浜市のマスコットのガーデンベアーも引き立っていてすてきでした。

チャップマンさんは、20年以上前に仕事で長野県に来たことがきっかけで日本に住み、仕事をするようになりました。日本に来てからガーデン日誌を毎日つけ、その日の気候や温度などガーデニングに必要ないろいろな情報を書きとめ、後で見返しもっといいお庭をつくることを目指しているそうです。私はガーデナーは学者さんみたいだなと感じました。

チャップマンさんは「ガーデンデザインは言葉では表せないけど気持ちではつながれます。ひつじのショーンをみて、みんなが楽しい気持ちになると同じです」と教えてくれました。その言葉を聞いてからまた、GOGBのブースで手伝いをしていたら、言葉がなくても、気持ちで、言葉以上に訪れる人たちとつながれるのだな、と改めて思いました。
(2020.10.31)

ヘッドガーデナーのすごさ

中2　角田和瑛

10月31日、僕たちは、日本大通り・横浜公園で行われた「秋のローズ ＆ ガーデンマーケット2020」に行き、主催者である、マーク・チャップマンさんにお話を伺いました。チャップマンさんは、ヘッドガーデナーというお仕事をしています。ヘッドガーデナーはガーデナーとは違い、ガーデニングをした後の花の手入れまで手がけるすごいお仕事です。4歳の時からしていたガーデニングと、大学で学んだデザインの知識を生かし、ヘッドガーデナーになったそうです。日本には 23年も住んでいてとても流暢に日本語を話される方でした。

僕が面白いと思ったのは、チャップマンさんが好きな植物です。その植物とは、「Gunnera(グンヌラ)」です。日本では、オニブキとして知られています。約1億5千万年前から生息していて、世界で最も大きな葉をつける植物とされています。このことを聞いて、さすが植物に詳しい方だなと思いました。

今回の取材で、ガーデニングとガーデナーが大切な仕事であると知ることができました。ガーデナーのことについて、もっと広めていきたいと思いました。
(2020.10.31)

ギネス世界記録のアンパンマン

小4　渡邊永真

横浜アンパンマンこどもミュージアムは、全国に 5ヶ所ある「アンパンマンこどもミュージアム」の第1号で、2007年4月20日にオープンしました。それからみなとみらい新高島の場所に引っ越し、2019年7月7日にリニューアルオープンしました。

建物1階はジャムおじさんのパン工場やショップやフードコートなどがあり、2階には横浜限定のグッズショップがあります。3階は実際に中に入って遊べるミュージアムで、アンパンマン号やパン工場まであり、アンパンマンの世界にいるような気分になれる場所です。

私もアンパンマンが大好きなのでたくさんの仲間たちを知っています。しかし、今回の取材で単独のアニメーション・シリーズでのキャラクター数（1,768体）において、ギネス世界記録に登録されていることを初めて知りました。そして、その後も仲間たちの数は増えているそうです。

私の弟は 3歳でアンパンマンが大好きです。今度は取材ではなく弟と一緒に遊びに行きたいです。
(2020.10.31)